

教育現場で思うこと(二十一)

成末 肇士



先日、大学の研究室で類人猿の行動研究をしている教え子と久しぶりに話す機会がありました。

彼は既に理学博士の学位をもっているが、次は医学博士の学位をとるために、研究を続けているのだそうです。彼の話では、類人猿のオスには人間の父性にあたるものが存在している。人類の父性は、類人猿の中にすでに存在したものが、遺伝的に人類に受け継がれている。

近年、遺伝子(DNA)の解明が進み、生物の発生から進化の過程が、全て人類のDNAの中で証明できる。類人猿の中でゴリラは、オスとメスのペアで家族をつくる。ゴリラのオスは母子を外敵等から守ったり、食物を確保してやり、家族の統合の中心となり、喧嘩を仲裁し、内部の和をはかる。乳児に対しては、母性的な世話は一切しないが、離乳後は幼児の相手をして遊んでやり、色々な事柄を教え、他の子どもとのつきあい方を教え、子供の社会化をさせる役割をする。

の集団の異性と結びつき新しいペアをつくる。ペア型のゴリラは、オス同士がメスを取りあつて争う傾向がある。これに対し、チンパンジーは、群れをつくり、乱交志向の強い父系社会を作る。しかし、チンパンジーのオスはゴリラと違って、挨拶行動を通して、オス同士が協力して外敵にあたる。餌を分配しあつたりする。このゴリラ型の類人猿と、チンパンジー型の類人猿がもつ父性を人類は受け継いでいる。彼の話を概略である。

家庭教育に対する責任を自覚し、家族と一緒に過ごせる時間を確保することを望む。企業には、父親が家族と一緒に過ごせる時間を確保できるように協力をお願い。とあります。父親が、家庭教育で具体的に何をしたらよいかには触れていません。文部省もこの答申を受け、つい先日「家庭教育ノート」を全国の小学生、中学生の家庭に配布しました。「子育ては母親の仕事、そう思っているお父さんは要注意」と題して、父親は基本的な考えは共有しつつも、母親とは違った視点で子育てをする。密着しがちな母子関係を修正していく役割があります。この場合、父親が自然に参加し、その影響力を発揮できるように、両親はお互いにパートナーとしての配慮をすることが必要です。母親は、子ども



随筆 ゴルデンウィーク

河野 強

山も里も、春から初夏へと模様替えのさなかにある。若葉黄緑が連日の五月晴れの日をうけて、だんだんと落ち着きのある濃い緑に、そして、微妙に重なり合う葉が太陽を浴びて一層映えている。

「あらたふと青葉若葉の日の光」芭蕉の句である。桜の咲く時期に、四年に一度の市議会議員選挙も終わった。残念ながら、地元立候補者は落選してしまつた。地域住民が、もう少し意識しなければならぬ時が来ているのではと淋しく思う。

ゴールデンウィークが、今年もやってきた。五月一日、島なみ海道の開通もあつて、それともなうイベントが催されて、すごい人出があつた。イベントに四十二万人繰り出し、五日間に新三橋を車が七十九万台通り、慢性的な渋滞が発生したようだ。本四連絡橋公団の発表によると、この期間島なみ海道十橋を通過したのは、延べ数で計八十

三万二千台。驚くべき数字だ。明石大橋、大鳴門橋、瀬戸大橋も昨年より増えているという。着工二十四年の歳月をかけて完成した喜びは大きい。瀬戸内に三橋時代が到来したのだ。ひろしま99フラワーフェスティバルには五十六万人が繰り出し終日のにぎわい。三日間で一四〇万人にのぼつたと報じている。不景気、不景気と言われるのが嘘のようだ。

我が農家は、行楽シーズンの訪れとともに、稲作りの繁忙期を迎える。採算は合わないが、父祖伝来の田を荒らすこともならず、結局は趣味の農家だとか言つて、計算もそこそこ健康の為などにあきらめの作業である。種蒔き、苗作り、そして田植えが終われば、ひと息つく間もなく畑仕事や道路の草刈り作業と続く。過疎地となり、草を刈る人も少なく除草剤で当面をし

春夏秋冬

梶谷 マサヨ



如水館 静寂のあり(鑿手) 笑あり(鑿手) 近くになむる人 最高の居場所なり
難所なる くるしま海峡に 夢の橋 日本人の頭脳 世界に誇れり

謹んでお悔み申し上げます

★秋本 美知江様 十三日 八〇歳

六月町内各種団体行事予定

◆小学校(幼)

- ◆社会見学(四年) 一 皆
- ◆貯金日・交通教室 一 〇〇
- ◆体重測定・交通教室(幼) 一 〇〇
- ◆体重測定(低) 一 〇〇
- ◆同(高) 一 〇〇
- ◆参観日(幼) 一 〇〇
- ◆参観日 一 〇〇
- ◆プール開き 一 〇〇
- ◆耳鼻科検診(小・幼) 一 〇〇
- ◆誕生会(幼) 一 〇〇

◆尚寿会

- ◆市老連ゲートボ大会 八 〇〇
- ◆社会見学(徳島市志) 九 〇〇

◆女性会

- ◆日帰り旅行(重里) 一 〇〇
- ◆親睦会 上 一 〇〇
- 下 一 〇〇

◆如水館対外野球

- ◆三原高校 一 〇〇
- ◆尼崎北・戸畑商 一 〇〇
- ◆高知商 一 〇〇
- ◆同 一 〇〇
- ◆柳川 一 〇〇
- ◆島根情報科学・境 一 〇〇
- ◆明石・武相 一 〇〇
- ◆武相 一 〇〇

◆展望席

人の世の住み憎さを漱石は「智に働けば角が立つ、情に棹させば流される」と、嘆いてみせた。智と情に「我」が憎さが増すと更に住み憎さが増す。助け合う関係が隣り近所から消え、無味乾燥だけが残る。動物でも獲物は共に狩る。たとい正しいと思っても主張に躊躇される人もある。だし、正しい基準を何処に置くかで結果は異なる。▼織田信長は破壊の人と言われ、既存の秩序を容赦なく切り捨て、新しい社会秩序の構築を試みた。その信長の元から草履取りの秀吉が頭角を現わした。世襲社会では考えられぬ異人材の登用である。かつての国鉄・電々は合理化反対闘争を展開したが、その考えは多くの賛同を得ることは出来なかった。「情」の限界である。▼自己主張が強過ぎると「公益」とのバランスが崩れる。私権は尊重されねばならないが、それが極限に達すると、極端に曲がったり行止りの「道」となる。それは、智や情を遙かに超え「我」だ。▼いま、深町では、大池から小学校までの県道に、交通安全施設としての歩道設置工事が進んでいる。これは地権者の皆さんが、私権を強力で主張され、「公益」が頭になりつつある。そこに住む住民のバランス感覚が何より大切。

深の歴史余話 (十三)

堂さん巡り (5)
 高崎 壽郎
 Ⅱ堂の分布と迫谷地藏堂・観音堂
 猿谷観音堂・地藏堂Ⅱ



堂と称するものすべてを含めて、県内の分布をみると、福山の尾道・三原・府中・三次・庄原の各市、および、深安・芦品・沼隈・神石・甲奴・双三・比婆・世羅・御調・豊田・高田・加茂郡の東部など、主として備後地域に多く分布し、安芸地域では東部のごく一部に限定されるようだ。

何故備後地区に堂は多く分布しているのだろうか。

ある文献には、「備後国福山一〇万石の藩祖水野勝成は、若い時諸国を遍歴した。旅の途中、辻堂の便益性を身をもって体験した。元和五年(一六二九)福山に封ぜられたが、その政策中に四つ堂の普及があった。即ち、藩内の各村落におよそ三カ所平均建てさせた。備後地方では、水野勝成の事績として四つ堂の存在を高く評価しており、誰もがそう信じている」とあり、特に福山藩やその周辺に多く分布していたことがわかる。

迫谷地藏堂は下組網掛寛さん

迫谷観音堂は下組迫賢一さん宅西隣にある。木造切り妻造り、カワラ葺。

本尊は観音菩薩で、木彫立像三体と石仏二体(船形坐像)から成る。

昭和五十七年(一九六三)三月堂を改築した。

猿谷観音堂は下組秋本俊之さん宅西側の山裾にある。

木造寄せ棟造りカワラ葺。

本尊は観音菩薩で、木仏丸彫立像二体と石仏多数(船形坐像)より成る。

古い棟札が二枚あるが、残念ながら判読できない。でも、文政二年(一八二〇)の古地図に載っているから相当に古いことはわかる。

深郷土誌には、「旧盆には燈明を点じて、七月十六日には亡霊供養のため、老若男女が相集い手踊りを行っていた」とある。

猿谷地藏堂は創建は九文久で、次に橋詰(下組公民館横)へ移り、そして如水館高校の造成による網掛川の改修に伴い、川に管理道設置(増幅)により、移転を余儀なくされ、現在猿谷観音堂のすぐ南にある。

木造切り妻造りカワラ葺で、本尊は地藏菩薩で木仏丸彫立像がある。

堂は明治の初期に創建されたようである。平成六年(一九九四)十二月現在地へ移転再建された。

猿谷観音堂はも地藏堂もや、見えにくい場所であり、残念である。

ところで、私たちの住む深は「堂」の多い町である。

四つ堂を研究されている三原在のある郷土史家は、次のように話された。

「私が調べた所では、三原市全体で七十八の堂を数える。その内十五が深町にある。これは約五分の一に当り、深に多くあることがわかる。

このことは、深の人々は信仰心が厚く、仲間意識・相互扶助の精神が強かったことを意味する。それが、何世代にもわたる堂の維持継承につながっている。

如水館高校 在籍者数 (99年5月現在)

学年	男子	女子	計
1年	268	193	461
2年	304	180	484
3年	250	136	386
計	822	509	1,331



絵 喜代子

子ども会、尚寿会、郷土誌編集室、各機関の98(平成10)年度決算書が届きましたので、皆様にお知らせします。
 町内会連合会 事務局

子ども会

99-00026

収入の部			支出の部		
科目	金額	説明	科目	金額	説明
前年度繰越金	991		行事費	473,505	キャンプ 創作大会 ソフトキック合宿 お楽しみ会
助成金	150,000	町内会連合会 PTA		17,608	
	40,000			40,000	
				44,490	
特別会費	310,000	キャンプ会費 お別れ会費	諸費	1,437	廃品取引料 ガラス代 卒業記念品
	10,500			5,000	
借入金	44,300	ソフトキックより		8,925	
諸収入	101,080	ゴミ処理券回収 廃品回収	保険料	44,300	子供会行事保険
	30,771		次年度繰越	52,377	
合計	687,642		合計	687,642	

郷土誌編集室

収入の部			支出の部		
科目	金額	説明	科目	金額	説明
前年度繰越金	20,810		事務諸費	8,343	コピー代 原稿用紙 ボールペン 糊
助成金	30,000	町内会連合会		400	
				240	
				120	
合計	50,810		次年度繰越金	41,707	
			合計	50,810	

尚寿会

収入の部			支出の部		
科目	金額	説明	科目	金額	説明
会費	144,000	前年=35% 後年=37%	会費	19,672	
補助金	57,600	三原老連より	旅費	11,500	
助成金	50,000	町内会連合会より	事務費	10,257	
			慶弔費	13,578	
			負担金他	12,555	
寄付金	42,000	東上社 4000円 小川製菓 2000円	活動費	252,635	旅行費 17000円 土曜早退給付 152,295円 健康診断費 80,820円 学習活動費 16,524円
事業収入	6,463		次年度繰越金	383,171	
雑収入	30,702	内訳不明=166円	合計	703,386	
前年度繰越金	372,621				
合計	703,386				